

製品名: Fos B (リン酸化 Ser27) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab04690**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	FOSB
別名	FOSB; G0S3; Protein fosB; G0/G1 switch regulatory protein 3
遺伝子 ID	2354.0
SwissProt ID	P53539
免疫原	抗血清は、Ser27 のリン酸化部位周辺のヒト FosB 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 12-61

背景

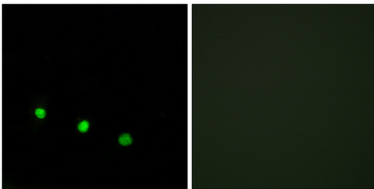
Fos 遺伝子ファミリーは、FOS、FOSB、FOSL1、FOSL2 の4つのメンバーから構成されています。これらの遺伝子は、JUN ファミ

リーのタンパク質と二量体を形成し、転写因子複合体 AP-1 を形成するロイシンジッパータンパク質をコードしています。そのため、FOS タンパク質は細胞増殖、分化、および形質転換の調節因子として関与していると考えられています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: FosB は Jun タンパク質と相互作用し、DNA 結合活性を高めます。、類似性: bZIP ファミリーに属します。、類似性: bZIP ファミリーに属します。 Fos サブファミリー。、類似性: 1 つの bZIP ドメインを含みます。、サブユニット: ヘテロ二量体。、

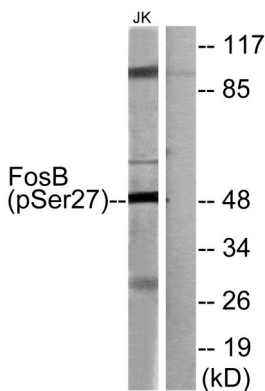
研究分野

-

画像データ



FosB (リン酸化 Ser27) 抗体を用いた、EGF 200nM 5' で処理した HUVEC 細胞の免疫蛍光染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした。



FosB (リン酸化 Ser27) 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンには FosB (リン酸化 Ser27) ペプチドでブロッキングされている。